

## else if 文

if 文を使い複雑な条件を書く際多くの&&演算子や||演算子を使わずに書く方法があります。それが else if 文です。使い方を見ていきましょう。

### ♣else if について

---

else if 文は if 文で条件を満たされず、かつ else if 文の条件を満たすときに実行されます。

・サンプルプログラム

```
#include<stdio.h>
int main(void){
    int n;
    scanf("%d",&n);
    if(n>=100){
        printf("入力した値は 100 以上です。¥n");
    }
    else if(n>=10){
        printf("入力した値は 10 以上 100 未満です。¥n");
    }
    else{
        printf("入力した値は 10 未満です。¥n");
    }
    return 0;
}
```

これは値が 100 以上の数値なのか、10 以上 100 未満の数値なのか、10 未満の数値なのかどうかを調べるプログラムです。if 文だけなら&&演算子を使うので少し手間がかかります。この例では少しの手の間の差ですがもっと複雑なもの作るときはとても役立ちます。

## ❖問題

---

T村君は数字を見ると何かを叫ぶ病気になりました。この病気は今までに症例がありません。あなたは病気の研究のために、T村君がどの数字を見たらどう叫ぶかを学び、それを再現できるプログラムを作ってください。

まず二つの数字があります。T村君は一つ目の数字が0の場合、「お腹すいたな。」と叫びます。

次に一つ目の数字が0より大きい正の数の場合、以下の行動をとります。

- ① 二つ目の数字が0より大きい正の場合、「もうn時か。」と叫びます。このnは二つの数字を合計したものです。
- ② 二つ目の数字が0の場合、「無限に足が痺れた。」と叫びます。
- ③ 二つ目の数字が負の場合、「もうn時か。」と叫びます。このnは二つの数字を合計したものの絶対値です。

そして一つ目の数字が負の数の場合、以下の行動をとります。

- ① 二つ目の数字が20以上の場合、「神。」と叫びます。
- ② 二つ目の数字が100以上でもある場合、「神の上。」とも叫びます。
- ③ 二つ目の数字が20未満の場合、「もしかしてnのことご存じない？」と叫びます。このnは二つの数字の大きい方を平方数にしたものです。

T村君を助けるために病気の研究を手伝いましょう！